

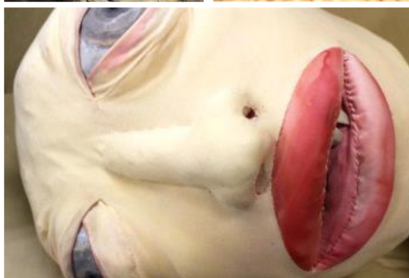
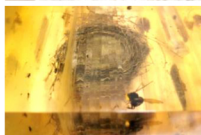
出品予定作家 (氏名 50 音順)

青野文昭 AONO Fumiaki
浅倉 伸 ASAKURA Shin
浅野治志 ASANO Haruyuki
荒井俊也 ARAI Toshiya
安藤栄作 ANDO Eisaku
岡田卓也 OKADA Takuya
翁 観二 OKINA Kanji
鎌田紀子 KAMADA Noriko
亀井陽逸 KAMEI Yoitsu
黒沼 令 KURONUMA Rei
首藤 晃 SHUDO Akira
高橋健太郎 TAKAHASHI Kentaro
仲嶋貴将 NAKAJIMA Yoshiyuki
野又圭司 NOMATA Keiji
林 範規 HAYASHI Norichika
広野じん HIRONO Jin
藤沢レオ FUJISAWA Leo
皆川嘉博 MINAGAWA Yoshihiro
横山信人 YOKOYAMA Nobuto

ほか

【無縁-有縁 開上 1995.10.20】 青野文昭	【感 傷】 黒沼 令
	【REQUIEM 3.11】 浅倉 伸
【ファミリー-B9 3-2】 亀井陽逸	【潜水艇】 首藤 晃
	【ハム はむ 公】 広野じん
【無のほし】 仲嶋貴将	【ファミリー-B9 3-2】 亀井陽逸
	【無のほし】 安藤栄作
【のぼる】 鎌田紀子	

※本企画展の作品画像は全て作品の「一部分」となります。キャプションには「作品タイトル」及び作者名を記しています。



当館では開館以来、絵画や彫刻、工芸、版画など多くの作品を収蔵してきました。今回は収蔵庫内で発表の機会を待ちわびている収蔵作品の中から「立体作品」にスポットを当て皆さんにご紹介します。

立体的な作品を観る

作品鑑賞に際し、私たちはまず目にしたものが何であるかを認識しようとする。絵画であれば描かれた図像や色が何を表しているのかを解釈しようと試みましょう。

一方、彫刻の場合、作品の形状はさることながら、像そのものを形作る素材や質感、マチエール(肌合い)が絵画にも増して表現上の重要な意味を持ち、その造形言語は鑑賞において有益な手掛かりとなります。

本展では、収蔵立体作品の中から素材や形状等が特徴的な約 25 点を厳選して展示します。作品の素材や質感、肌合いなどの細部までじっくり観察し、あれこれ考察してみよう。

※当館では新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しております。ご来館の際はマスクの着用をお願いします。

観覧無料

本展は無料でご覧いただけます

YouTube
チャンネル
開設しました
登録してね!



常設展①美術作品展 ②歴史民俗資料展＝舟日記
一海と山を生きたリッスな暮らし ③東日本大震災の
記憶と津波の災害史展(被災現場写真、被災物を展示)
常設展観覧料＝一般:700 円/大学・専門学校生:600 円/高校生:
500 円/小・中学生:350 円 ※20 人以上の団体料金各 100 円引
ワークショップ＝土・日を中心に開講するアトリエ
レストラン「キッチンスペース夢の食」＝地元食材中心の
創作料理を手順価格(日替り定食 ¥600-)でご提供

アクセス＝JR東北新幹線「一ノ関駅」→大船渡線(気仙沼駅)下車、東北新幹線(仙台駅)→
気仙沼線(気仙沼駅)下車 ※一部 BRT 運行 ※気仙沼駅からタクシー(約 20 分)をご利用
ください。「タクシー割引券」と「当館常設展観覧券引換券」のネットワーク券が気仙沼駅前
観光案内所、気仙沼観光コンベンション協会(Tel:0226-22-4560)で販売中。
【車】東北自動車道「一関 IC」から国道 284 号線経由約 50 ㎞/三陸自動車道(気仙沼中央
IC)から国道 45 号線経由約 15 分/仙台市から約 120 ㎞/石巻市から約 70 ㎞/若手県
陸前高田市から約 25 ㎞ ※無料駐車場あり(37 台・大型 5 台)
【バス】高速バス(仙台⇔気仙沼)(約 160 分)、特急バス(一関⇔気仙沼)(約 75 分)

RIAS ARK MUSEUM OF ART